

高等学校 令和4年度（1学年用） 教科

芸術 科目 音楽 I

教科：芸術

科目：音楽 I

単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 3 組

教科担当者：（ 1 組：美原 ） （ 2 組：美原 ） （ 3 組：美原 ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ）

使用教科書：（ ）

教科 芸術 の目標： 芸術の幅広い活動を通して、各科目における見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の芸術や芸術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- 【知識及び技能】 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 音楽 I の目標： 音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	主体的・協動的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		歌	器	創							
1 学 期	歌唱 混声合唱 【知識及び技能】 ソルフェージュの基礎 【思考力、判断力、表現力等】 楽典を生かした表現の工夫 【学びに向かう力、人間性等】 ソルフェージュによる主体的な活動	・親しみやすく発声に適した曲を使用し、曲想を考えた演奏を目指す。 ・グループ練習を中心とした主体的活動を行う。 ・模範の鑑賞をとおしより良い演奏のイメージを持つ	○			【知識及び技能】 曲にふさわしい発声・発音・身体の使い方を考え表現できる 【思考力、判断力、表現力等】 知識を生かしイメージをもって歌唱表現の工夫ができる 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	7	
	器楽 ギター基礎 【知識及び技能】 ギター構造・演奏の基礎 【思考力、判断力、表現力等】 知識や技能を生かした表現の工夫 【学びに向かう力、人間性等】 ペアーによる主体的な活動	・ギターの構造や基本奏法を知り、演奏する。 ・コードの基礎知識を学び、演奏に生かす。		○		【知識及び技能】 曲にふさわしい奏法・身体の使い方を考え表現できる 【思考力、判断力、表現力等】 ギターの知識・技能を生かしイメージをもって器楽表現の工夫ができる 【学びに向かう力、人間性等】 ペアーによる主体的な活動ができる	○	○	○	5	
	器楽 リズムアンサンブル 【知識及び技能】 リズムの特徴を捉えた演奏 【思考力、判断力、表現力等】 楽器・リズムの特徴を生かした演奏 【学びに向かう力、人間性等】 グループによる主体的な活動	・サンバのリズムを生かした演奏の工夫を目指す。 ・グループ全員が違う楽器・リズムを生かして、アンサンブルを楽しむ。	○	○		【知識及び技能】 曲にふさわしい奏法・身体の使い方を考え、正確に表現できる 【思考力、判断力、表現力等】 サンバの知識・技能を生かしイメージをもって器楽表現の工夫を生き生きとできる 【学びに向かう力、人間性等】 グループによる主体的な活動ができる	○	○	○	7	
	創作 変奏曲を創る 【知識及び技能】 反復、変化、対照などの手法を活用して変奏曲を創る 【思考力、判断力、表現力等】 創作に関わる知識や技能を生かして創意工夫する 【学びに向かう力、人間性等】 創作活動を楽しみ、主体的に活動する	・「ふるさと」の編曲を行い、変奏曲を創作する。 ・タイトルからイメージを広げ創作する ・創作活動にあたり、「さらさら星変奏曲」を鑑賞する			○	【知識及び技能】 変奏曲の基本的なルールを学び、創作に生かす。 【思考力、判断力、表現力等】 創作の知識技能を生かし、創意工夫できる 【学びに向かう力、人間性等】 前向きに創作活動ができる	○	○	○	7	
2 学 期	器楽 ギター弾き語り 【知識及び技能】 コードを使用した弾き語り 【思考力、判断力、表現力等】 生き生きとした器楽表現の工夫 【学びに向かう力、人間性等】 グループによる協動的な活動	・簡単なコード練習を行い、「カドハイム」の弾き語りで演奏する。 ・グループでテンポを設定し、聴きあいながら演奏する	○	○		【知識及び技能】 曲にふさわしい奏法・身体の使い方を考え表現できる 【思考力、判断力、表現力等】 ギターの知識・技能を生かし曲のイメージを大切に器楽表現の工夫ができる 【学びに向かう力、人間性等】 グループによる協動的な活動ができる	○	○	○	7	
	歌唱 イタリア歌曲独唱 【知識及び技能】 ソルフェージュ・イタリア語の基礎 【思考力、判断力、表現力等】 イタリア語を生かした表現の工夫 【学びに向かう力、人間性等】 独唱への主体的な活動	・イタリア語の特徴を生かした表現の工夫を行う。 ・独唱ならではの表現の工夫を考え、演奏する。	○		○	【知識及び技能】 曲にふさわしい発声・発音・身体の使い方を考え表現できる 【思考力、判断力、表現力等】 イタリア歌曲の知識を生かしイメージをもって歌唱表現の工夫ができる 【学びに向かう力、人間性等】 独唱への主体的な活動ができる	○	○	○	7	
	表現 授業内コンサート 【知識及び技能】 演目楽器決め含め自己プロデュースする 【思考力、判断力、表現力等】 生き生きとした表現の工夫 【学びに向かう力、人間性等】 グループによる協動的な活動	・アンサンブルコンサートに向け、練習計画を立てる。 ・演目に合った、楽器編成や表現を工夫し、演奏を行う。		○		【知識及び技能】 曲にふさわしい奏法・身体の使い方を考え表現できる 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲分析を行い、その知識を生かし曲のイメージを大切に表現の工夫ができる 【学びに向かう力、人間性等】 グループによる協動的な活動ができる	○	○	○	8	
3 学 期	器楽 ミュージックベル 【知識及び技能】 グループアンサンブルの魅力を味わう 【思考力、判断力、表現力等】 生き生きとした器楽表現の工夫 【学びに向かう力、人間性等】 グループによる協動的な活動	・拍、リズムを感じながら、メンバーを意識しながら演奏を行う。 ・流れを止めず、曲想に合った表現の工夫を行う。		○		【知識及び技能】 曲にふさわしい奏法・身体の使い方を考え表現できる 【思考力、判断力、表現力等】 ベルの知識・技能を生かしイメージをもって器楽表現の工夫ができる 【学びに向かう力、人間性等】 グループによる主体的な活動ができる	○	○	○	7	
	歌唱 ア・カペラ混声合唱 【知識及び技能】 ソルフェージュの基礎 【思考力、判断力、表現力等】 歌唱表現の知識技能を表現の工夫に生かす 【学びに向かう力、人間性等】	・ハーモニーが美しく発声に適した曲を使用し、曲想を考えた演奏を目指す。 ・グループ練習を中心とした主体的活動を行う。 ・模範の鑑賞をとおしより良い演奏のイメージを持つ	○			【知識及び技能】 曲にふさわしい発声・発音・身体の使い方を考え表現できる 【思考力、判断力、表現力等】 知識を生かしイメージをもって歌唱表現の工夫ができる 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	8	
	創作 循環コードを使用した創作 【知識及び技能】 反復、変化、対照などの手法を活用して創作する 【思考力、判断力、表現力等】 創作に関わる知識や技能を生かして創意工夫する 【学びに向かう力、人間性等】 創作活動を楽しみ、主体的に活動する	・カノンのコード進行を使用して、自分のイメージする曲を創作する ・創作した曲の演奏を行う。		○	○	【知識及び技能】 コード進行の基本的なルールを学び、創作に生かす。 【思考力、判断力、表現力等】 創作の知識技能を生かし、創意工夫できる 【学びに向かう力、人間性等】 前向きに創作活動ができる	○	○	○	7	
										合計	70